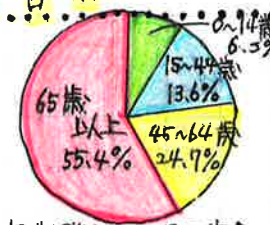
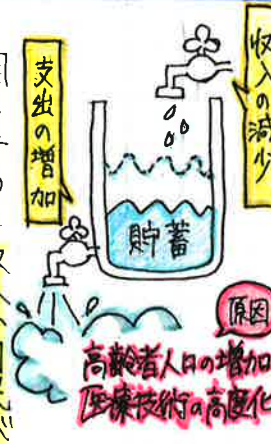


医療費の仕組み新聞

発行者 久留米市立
北野中学校 二年三組
稲益 彩

医療費が増えている原因

医療保険制度とは、病気やけがに備えてあらかじめお金（保険料）を出し合い、実際に医療を受けたときに、医療費の支払いに充てる仕組みである。また、患者はかかった医療費の原則として三割を支払えば済み、残りは自分が加入する医療保険から支払われる。日本には全ての国民が医療保険制度に加入することと義務づける国民皆保険制度がある。しかし、現在の日本ではこの制度の維持が難しくなってきた。なぜだろうか。



図をみると収入（国民が納めている保険料と患者の窓口負担）と支出（医療費）のバランスが崩れていることが分かる。支出が増えている、つまり医療費が増えている主な原因は二つある。

一つ目の原因は高齢者人口の増加である。上のグラフの技術が進歩し高度な医療が受けられるようになり、国民の健康を大きく支えているが、それにかかっている費用も増え、医療費の半分以上は65歳以上にかかっている。高齢者が増えることで医療費も増える。例としては昔からあるレントゲン検査は一回千円程度だが、MRIの撮影は一回一万四千円もかかることがある。

二つ目の原因は医療技術の高度化である。技術が進歩し高度な医療が受けられるようになり、国民の健康を大きく支えているが、それにかかっている費用も増え、医療費の半分以上は65歳以上にかかっている。高齢者が増えることで医療費も増える。例としては昔からあるレントゲン検査は一回千円程度だが、MRIの撮影は一回一万四千円もかかることがある。

医療費を増えるのを防ぐためには一人一人が医療費を節約しなければいけない。そのためにやれていることは何か。身近な人に聞いてみた。

父
病にも心身ともにいい体をつくすために毎日散歩に出ているよ。

母
毎日元気に生活するために、お風呂を毎日洗剤を流すことを心がけているよ。

医療費節約のために 私たちができること

- 重複受診はやめる
重複受診（同じ病気で複数の医療機関を受診すること）をすると患者本人や体への負担が増え、医療費の増加につながる。
 - 生活習慣を見直す
悪い生活習慣によって生活習慣病になる。重症化した場合、医療費の増加につながる。できることから病気を予防することが大切。
 - 薬の用量、用法を守る
用量や用法を守らないと薬の効果が半減したり、副作用が出たりする。それに伴って薬に使うお金が増え、医療費の増加につながる。
 - 時間外受診はやめる
緊急時以外の時間外受診は割増料金がかかり、医療費の増加につながる。体調を崩したときの対応を確認しておくことが大切。
 - 保険料は納期内に納める
保険料を支払うと納めることで医療保険制度は成り立っている。保険料を期限内に納付することが大切。
- このままだとどんどん医療費が増えちゃう。それを防ぐには一人一人が自分にできることを見つけ、実行するといいと私は思っている。